

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	55	加齢、怪我病気療養に供なう上下肢筋力と意欲の低下	・筋力の維持さらに増強 ・それと共に諦めの気持から意欲(やる気)へと変えて行く	・B棟フロアーに設置されている平行棒を活用、安心・安全に取り組む ・個々のニーズに応じた取り組みに重きをおきながらも利用者同志が励まし合い楽しくできるような環境を作る	6ヶ月
2	33	ターミナルケアにおいてマニュアルの作成は行っているものの、具体的な対応に至るマニュアルがない	ターミナルケアにおけるきめ細かな対応へのマニュアル作成	主治医、協力医療機関からの指導を仰ぐと共に、その家族の希望を取り入れながら検討、作成を行いたい。	6ヶ月
3	35	防災訓練の実施は行っているものの地域の方への協力体制については十分とは言えない状況である。	災害対策支援、協力体制の強化	参加を頂く地域住民への呼びかけを拡大し、理解と協力体制の強化を図りたい	6ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。